

グローバルスタディ II (GS II) スタート!

スーパーグローバルハイスクール (SGH) 研究指定の2年目が始まりました。高校2年生国際科の81名は3つの研究視点「国際平和の実現」「医療支援の推進」「水環境の改善」の中から1つを選び、新しい研究班の編成が完了しました。高校1年生 (GS I) で取り組んだ研究テーマを継続し、さらに内容を深めたいと考えているグループが多いようです。また、昨年度とは研究視点を変えて、新しいテーマに挑戦してくれるグループもあります。長崎大学をはじめとする研究機関や企業等と連携し、ベトナム、マレーシア、シンガポールを中心にグローバルな視点で研究活動を推進していきます。

「国際平和の実現」を研究視点とする班 (平和班)	3班	18名
「医療支援の推進」を研究視点とする班 (医療班)	5班	24名
「水環境の改善」を研究視点とする班 (水班)	8班	39名

ESD (持続可能な開発のための教育)

ESD (Education for Sustainable Development) の一環として、高校2年生国際科では「時事英語」の授業で、国連の「持続可能な開発の目標 — 世界を変革するための17目標」 (Sustainable Development Goals — 17 goals to transform our world) を教材に、アクティブラーニング型授業を展開しています。貧困 (zero poverty) や飢餓 (zero hunger) のない世界、健康と福利 (good health and well-being)、きれいな水と衛生 (clean water and sanitation) 等、17の項目から各自が興味のあるトピックを選択しました。世界各地の現状や問題点をリサーチし、2030年までの問題解決に向けた国連の目標をまとめ、プレゼンテーションを行っています。生徒からは「今まで知らなかった問題が世界にはたくさんあることを実感しました」「グローバルな課題の解決に向けて少しでも貢献したい」「難しい専門用語を易しい英語にまとめることが難しい」等の感想が聞かれました。国連のホームページを辞書を用いながら英語で読解し、聴衆が理解しやすい英語要約に挑戦しています。



↑ 国連のHP (英文)



↑ CALL教室でのリサーチ



英語によるプレゼンテーション →